

令和5年春の叙勲受章おめでとうございます

旭日双光章（地方自治功労）

生出 孝男さん（前剣淵町議会議員） 西町・70歳



1989年（平成元年）に剣淵町議会議員に初当選し、2021年12月まで連続8期32年にわたり、地方自治の発展に多大な貢献を果たしました。

13年からの2期8年の間は、副議長の任にあたり、議長を補佐しながら円滑な議会運営に尽力されました。

●受章のことば

町民の声を聞いて議会に届けるという思いで議員活動を32年間取り組んできました。

高齢者の緊急通報システムの取り組みや福祉増進、公営住宅の環境整備、学童保育所など、お年寄りや子どもたちが住みよい町づくりを目指してきましたので、これからは、人口減少や定住促進など課題も多いですが、議会や行政が頑張っ取り組んでほしいと思います。



左からてん菜生産振興会副会長 大河 琢磨さん、会長 窪井 義和さん

6月29日、応接室において、剣淵町てん菜生産振興会より各学校、保育所の生徒へオリゴ糖の贈呈がありました。

この取組は、砂糖の消費拡大、子どもへの食育推進の一環で行われました。

会長の窪井さんからは、金村教育長に対し、「健康志向が強まっているが、砂糖は必要な栄養素。すこしでも消費につなげていきたい。ご協力をよろしくお願いします」と述べました。

贈呈されたオリゴ糖は、各学校、保育所を通じて児童生徒に配布されています。

6月30日、大集会室において、令和5年度剣淵町招魂祭式典が挙行されました。雨天により、屋外での音楽隊行進は中止となりましたが、式典にはご遺族の方々、関係者含め49人が参列しました。

式典実行委員長の早坂町長から「戦後77年が経過した今でも世界では戦争が起きている。私たちの使命は、自然を大切に、この郷土を守っていくこと。チャレンジしていきたい。」と決意を述べました。



Topics



7月1日、ぐるっとライド2023が開催されました。このイベントは、桜岡湖横の運動広場からスタートし、剣淵町、和寒町、幌加内町、士別市に設置されたエイドステーションで、各地の特産品を楽しみながら自転車めぐりゴールを目指すサイクリングイベントです。

当日は、総勢 304 名が日本全国から集まり、一番遠方では佐賀県からの参加者もいらっしゃいました。

多くの方から声援があり、参加された方はとても喜んでいました。

7月3日、応接室において、剣淵町固定資産評価補助員の辞令交付が行われました。

今回委嘱されたのは、緑町の山田博幸さん、仲町の田中茂一さん、元町の瀧見絵美さんです。山田さんは3期目、田中さんと瀧見さんは新任となります。

任期は、令和5年7月1日から令和8年6月30日までです。

町長からは「固定資産評価を補佐するのは大変だと思いますが、町の健全な税運営にこれからもご協力をよろしくお願いします」と述べました。



7月8日、仲町小公園において、第36回ふれあい広場が開催されました。

新型コロナウイルス感染症により、中止となっていましたが、4年ぶりの開催となりました。

当日は、剣淵中学校吹奏楽部による演奏や絵本の里を創ろう会による絵本の読み聞かせのほか、32 団体が出店し、延べ 1,200 人のお客さんが会場に訪れ、大変な賑わいを見せていました。



7月12日に剣淵神社例大祭が行われ、剣淵剣会による神輿渡御や剣龍会による獅子舞舞踊、剣淵屯田太鼓による太鼓演奏が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で3年前から開催が見送られてきましたが、4年ぶりの開催でした。

当日は、雨天となりましたが、神輿渡御や獅子舞舞踊、屯田太鼓の迫力ある姿を見に来ていた多くの人で賑わっていました。

